

=====

ROS<sup>3</sup>/EDI シリーズ 更新モジュールリリースのご連絡

=====

平素は、弊社パッケージをご利用いただきありがとうございます。  
この度更新モジュールをリリースいたしましたのでご案内させていただきます。

////////// リ リ ー ス ノ ー ト //////////

対象パッケージ 総称 : ROS<sup>3</sup>/EDI

パッケージ名称詳細 : V5M9 PTF02 (5.9.02.5311.5400.3108)

- 全銀オプション
- JCA オプション
- FTP オプション
- SFTP オプション
- WebEDI オプション
- WebEDI 自動化オプション
- AS2 オプション
- JX オプション
- ebXML オプション
- HULFT 連携オプション
- トランスレータオプション
- トランスレータ連携オプション

管理番号 : SR18D005

リリース日 : 2018/03/16

適用OS : RedHat Enterprise Linux 6.6 / 7.2

出荷形態 : CD-ROM、DVD-ROM

## 変更内容一覧)

- ・ ebXML の取引情報の登録、更新時に一部のテーブルに対して同じ値が存在しても登録、更新できる現象に対応しました。
- ・ ebXML の一部の情報を削除後に、関連する画面が開けなくなる現象に対応しました。
- ・ ebXML の「会話回数」が画面から変更できない現象に対応しました。
- ・ Oracle の DBURL 設定で、サービス名に "-" が含まれていた場合に DB 接続できない現象に対応し、自動生成される URL を編集できるように修正しました。
- ・ ROS<sup>3</sup>/CE ユーティリティに ADMIN でログインしたときに、ログアウトのログが出力されない現象に対応しました。
- ・ ROS<sup>3</sup>/EDI のサーバ設定コンソールからユーザ操作ログ保存サイズ (MB) が、"1~999"まで設定できるように対応しました。
- ・ ebXML オプション用の JOB コマンド PREPSEND、REQTRAN、CANCPREP の不具合に対応しました。
- ・ AS2 オプション/JX オプションのサーバソケットプロセスで例外発生時にプロセス終了して、ROS3/EDI に AP 通知しない現象に対応しました。
- ・ FTP/SFTP クライアントのシングル伝送時の仕様を ROS3/EDI V5M8 PTF04 以前の仕様で動作可能な機能を追加しました。

## 適用される修正モジュール)

- ・ ROS<sup>3</sup>/EDI

## 注意点その他)

- ・ 対応する DB は、Oracle 12c R1 (12.1.0.2.0) になります。
- ・ 全銀オプション/JCA オプションの動作は 32bit です。
- ・ 全銀オプション/JCA オプションを Oracle でご使用する時には、Oracle の 32bit 版のライブラリを導入しておく必要があります。
- ・ Oracle RAC は未サポートになります。
- ・ サーバで対応する Java は、64bit 版の JDK(JRE) 8 Update 144 になります。  
但し、クライアントで対応する Java は、32bit 版の JDK(JRE) 8 Update 144 になります。  
JDK(JRE) 5 及び JDK(JRE) 6 では、動作しませんのでご注意ください。

////////////////////////////////////

本件に関するお問い合わせは、弊社パッケージサポートセンター まで  
ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

以上